

実務者研修科 (下関)

訓練生募集



訓練期間

令和9年1月28日(木)～令和9年7月27日(火)【6か月】

※休休日:土・日・祝日・その他実施機関が指定する日

訓練時間

9:00～14:40

※施設実習は、9:00～16:00
また災害や天候及び日程によっては補講が必要となります
(14:50～16:20)
訓練時間終了後、16:30まで教室解放(自主学習可)

募集定員

15名

対象者

ハローワークに求職申し込みを行っている方で、公共職業安定所所長の受講指示・受講推薦又は支援指示が受けられる方

募集期間

令和8年11月24日(火)～令和8年12月25日(金)

受講料

無料 ただし、入校時にテキスト代として、18,000円程度が必要となります。
また、検定試験の受験料は別途必要です。

申し込み方法

令和8年12月25日(金)までに所定の入校願を最寄りの公共職業安定所へ提出してください。
※応募状況によっては、訓練の中止や訓練期間等の変更を行う場合があります。

選考方法

- ・選考日 令和9年1月12日(火)・9時受付 9時30分開始(開始時刻に遅れた場合は選考を受けることができません)
- ・選考場所 下関市千鳥ヶ丘町21-3 山口県立西部高等産業技術学校
(JR長府駅前からサンデンバス千鳥ヶ丘団地前バス停より徒歩7分)
- ・選考方法 筆記及び面接
※受験票は送付しません。選考日に会場で交付します
- ・持ち物 筆記用具・上履き・下足入れ



合格発表

令和9年1月20日(水) 本人宛郵送

訓練実施機関名

学校法人下関学院

訓練実施施設

下関福祉専門学校

〒750-1144 下関市小月茶屋3丁目4番26号

TEL 083-283-0294

JR小月駅・サンデンバス小月駅バス停より徒歩7分 駐車場【無料】

訓練内容

- ・社会の理解・介護の基本・コミュニケーション技術・介護過程
- ・発達と老化の理解・認知症の理解・障害の理解
- ・こころからのしくみ・医療的ケアと演習
- ・生活支援技術・就職支援・施設実習
- ・社会人基礎力(職業倫理、ビジネスマナー)・デジタルリテラシー
- ・ストレスマネジメント・レクリエーション・パソコン演習



取得目標資格

- 介護福祉士実務者研修、医療的ケア基本研修(修了時に証明書発行)
- コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ部門3級・表計算部門3級)

お問い合わせ先は、最寄りの公共職業安定所または

山口県立西部高等産業技術学校

〒752-0922

下関市千鳥ヶ丘町21-3

TEL083-248-3505



訓練生募集票

ハロートレーニング
— 急がば学べ —

| | | | |
|---------------|---|------|-----------------------------|
| 訓練科名 | 実務者研修科 | 募集期間 | 令和8年11月24日(火)～令和8年12月25日(金) |
| | | 訓練期間 | 令和9年1月28日(木)～令和9年7月27日(火) |
| 定員 | 15名 | 選考日 | 令和9年1月12日(火) |
| 訓練目標 | 介護現場の多様なニーズに対応できるための基本的知識及び技術を習得するとともに介護従事者自身のストレス対処法を理解し、多職種との連携を図り、多様な視点を持った介護従事者の育成。 | | |
| 仕上がり像 | 介護老人福祉施設や障害者支援施設、介護事業所及び居宅において利用者の状態やニーズに応じた介護ができる。 | | |
| 対応職務 | 介護老人福祉施設及び介護事業所の介護職員、障害者支援施設の生活支援員、訪問介護員、看護助手 | | |
| 訓練修了後に取得できる資格 | ・介護福祉士実務者研修 ・医療的ケア基本研修 ・コンピューターサービス技能評価試験(・ワープロ部門3級 ・表計算部門3級) | | |

| | | 科目 | 科目の内容 | 時間 | | |
|----------|------------------------------|---|--|---|---|----|
| 訓練内容 | 職業意識の涵養・基礎能力の養成等 | 学 | オリエンテーション | 訓練内容の説明及び修了時の資格取得内容の説明 | 4 | |
| | | | 社会人基礎力 | 職業倫理、ビジネスマナー | 10 | |
| | | | 就職支援 | 求人情報の提供、関係機関との連携支援 | 6 | |
| | | | ストレスマネジメント | ストレスのしくみ、メンタルヘルスケア | 8 | |
| | 実技 | 就職支援 | 自己理解、仕事理解、職務経歴書、履歴書の作成指導、面接指導、ジョブカード作成支援、キャリアコンサルティング、求人情報の提供、職業相談 | 18 | | |
| | | パソコン演習 | Word、Excelの基礎(Office2021のソフトを使用し、職場で対応ができる能力を身に付ける)CS検定対策 | 48 | | |
| | | デジタルリテラシー | インターネットの活用、利用する際の注意点、個人情報保護法について | 6 | | |
| | 職業能力開発 | 学 | 人間の尊厳と自立 | 生活支援の考え方、ノーマライゼーション、権利擁護 | 6 | |
| | | | 社会の理解 I | 介護保険制度 | 6 | |
| | | | 社会の理解 II | 生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護サービスに関する制度 | 30 | |
| | | | 介護の基本 I | 介護福祉士制度、尊厳の保持と自立支援 | 12 | |
| | | | 介護の基本 II | 介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における安全確保とリスクマネジメント | 20 | |
| | | | コミュニケーション技術 | コミュニケーションの基礎知識と介護現場におけるコミュニケーション知識 | 22 | |
| | | | 介護過程 I | 介護過程の意義と目的、展開、介護過程とアプローチ | 20 | |
| | | | 介護過程 II | 利用者の状態における事例、事例における介護過程の展開 | 26 | |
| | | | 発達と老化の理解 I | 老化に伴う心身の変化と日常生活への影響 | 12 | |
| | | | 発達と老化の理解 II | 人間の成長・発達、老年期の発達課題と心理的課題、高齢者に多い症状と疾病と留意点 | 20 | |
| | | | 認知症の理解 I | 認知症ケアの理念、認知症による生活障害 | 12 | |
| | | | 認知症の理解 II | 医学的側面からの認知症の基礎知識と家族への支援 | 20 | |
| | | | 障害の理解 I | 障害者福祉理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴 | 12 | |
| | | | 障害の理解 II | 医学的側面からの障害者の理解、障害者への支援 | 20 | |
| | | | こころとからだのしくみ I | 介護に関係した身体の仕組みの基礎的理解(着脱・整容・口腔ケア・移動・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠) | 20 | |
| | | | 医療的ケア | 医療的ケアの実施の基礎、喀痰吸引(基礎知識から実施手順)、経管栄養(基礎知識から実施手順) | 70 | |
| | | | 実技 | 生活支援技術 I | 生活支援とICF、介護技術の基本(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔の介護) | 22 |
| | | | | 生活支援技術 II | 利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具の活用 | 32 |
| | | | | 介護過程 III | 介護過程展開の実際、介護過程の事例と技術の評価 | 46 |
| | こころとからだのしくみ II (利用者の心理理解演習) | 人間の心理、人体の構造と機能、身体のしくみ、心理・認知機能等をふまえた介護におけるアセスメント | | 60 | | |
| 医療的ケア演習 | 喀痰の吸引、経管栄養演習 | 20 | | | | |
| レクリエーション | アイスブレイキング、ホスピタリティ、レクリエーション実技 | 18 | | | | |
| 施設実習 | | 介護福祉施設やデイサービス及びグループホーム等での見学実習 | 54 | | | |
| 訓練(30教科) | | 総訓練時間 | | 680 | | |

| | |
|---------|-----------------------------|
| 訓練実施施設名 | 下関福祉専門学校 |
| 所在地 | 〒750-1144 山口県下関市小月茶屋3丁目4-26 |
| TEL | (083)283-0294 |
| FAX | (083)282-0014 |

| | |
|---|--|
| <p>【訓練時間】 9:00～14:40</p> <p>【受講料】 無料</p> <p>【テキスト代】 18,000円程度 また、検定試験の受験料は別途必要</p> <p>【訓練実施施設までの交通手段】 JR山陽本線 小月駅下車徒歩7分 サンデnbas 小月駅停留所下車徒歩7分</p> <p>【駐車場】 無料</p> | |
|---|--|